別添1

改正後臨床調査個人票名	別紙
63 免疫性血小板減少症	別紙 1
154 睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症	別紙 2
342 LMNB1 関連大脳白質脳症	別紙 3
343 PURA 関連神経発達異常症	別紙4
344 極長鎖アシル-CoA 脱水素酵素欠損症	別紙 5
345 乳児発症 STING 関連血管炎	別紙 6
346 原発性肝外門脈閉塞症	別紙 7
347 出血性線溶異常症	別紙8
348 ロウ症候群	別紙 9
	63 免疫性血小板減少症 154 睡眠時棘徐波活性化を示す発達性てんかん性脳症及びてんかん性脳症 342 LMNB1 関連大脳白質脳症 343 PURA 関連神経発達異常症 344 極長鎖アシルーCoA 脱水素酵素欠損症 345 乳児発症 STING 関連血管炎 346 原発性肝外門脈閉塞症 347 出血性線溶異常症

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容(下線部が訂正箇所)
8	ハンチントン病	008 ハンチントン病	(現行)「1.自立(衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器 <u>等</u> を使用している場合はその洗浄も含む)(10点)」 (訂正)「1.自立(衣服の操作、後始末を含む、ポータブル便器 <u>など</u> を 使用している場合はその洗浄も含む)(10点)」
16	クロウ・深瀬症候群	016 クロウ・深瀬症候群	「単クローン性形質細胞異常」の項目欄結合
28	全身性アミロイドーシス	028-3 全身性アミロイドーシス 遺伝性トランスサイレチン(ATTRv)アミロイドー シス /トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロ パチー	(現行)「タファミジス(ビンダケル®、ビンマック®) <u>)</u> 」 (訂正)「タファミジス(ビンダケル®、ビンマック®)」
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	048 原発性抗リン脂質抗体症候群	「免疫抑制薬」の項目欄結合
85	特発性間質性肺炎	085 特発性間質性肺炎	(現行)「以下の <u>1を含む</u> 2項目以上を満たす」 (訂正)「以下の2項目以上を満たす」に変更
107	若年性特発性関節炎	107-2 若年性特発性関節炎 (関節型若年性特発性関節炎)	(現行) 「Definite(持続型少関節炎): Aの1)および2)aと、Bの1)および3)を満たし、Cの鑑別すべき疾患除外したもの」 (訂正) 「Definite(持続型少関節炎): Aの1)および2)aと、Bの1)および3)を満たし、Cの鑑別すべき疾患を除外したもの」

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
138	神経細胞移動異常症	138 神経細胞移動異常症	(現行)「③ 異所性灰白質(ヘテロトピア)(灰白質すなわち神経細胞(核と胞体・樹状突起)の集まりが、本来神経細胞の存在しない白質または脳表・脳室に本来の灰白質と離れて存在する状態である。異所性灰白質の存在部位によ、主に皮質下帯状異所性灰白質と脳室周囲結節状異所性灰白質に分けられる。)」(訂正)「③ 異所性灰白質(ヘテロトピア)(灰白質すなわち神経細胞(核と胞体・樹状突起)の集まりが、本来神経細胞の存在しない白質または脳表・脳室に本来の灰白質と離れて存在する状態である。異所性灰白質の存在部位により、主に皮質下帯状異所性灰白質と脳室周囲結節状異所性灰白質に分けられる。)」
159	色素性乾皮症	159 色素性乾皮症	(現行)「D2:Dスコア3~5(pre-severe cutaneous)」 (訂正)「D2:Dスコア3~5(pre-severe cutaneous <u>XP</u>)」
251	尿素サイクル異常症	251 尿素サイクル異常症	(現行)「総合評価(以下のIからVIまでの各評価 <u>及び</u> 総合点をもとに図を記入する)」 (訂正)「総合評価(以下のIからVIまでの各評価 <u>および</u> 総合点をもとに☑を記入する)」
254	ポルフィリン症	254-5 ポルフィリン症 (晩発性皮膚ポルフィリン症)	フッター情報の告示番号の誤りを修正
261	タンジール病	261 タンジール病	(現行) 「総合評価(以下のIからVIまでの各評価および総合点をもとに☑を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下のIからVIまでの各評価および総合点をもとに以下項目に☑を記入する)」に変更
287	エプスタイン症候群	287 エプスタイン症候群	(現行)「■ 人工心臓に関する事項(使用者のみ記入)」 (訂正)「■ <u>体外式補助</u> 人工心臓に関する事項(使用者のみ記入)」

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
307	カナバン病	307 カナバン病	 (現行)「総合評価(以下の<u>I~VI</u>の各評価および<u>総点数</u>をもとに図を記入する)」 (訂正)「総合評価(以下の<u>IからVIまで</u>の各評価および<u>総合点</u>をもとに図を記入する)」 (現行)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SD~2.0SD</u>の逸脱)(2)」 (訂正)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SDから2.0SD</u>の逸脱)(2)」
316	カルニチン回路異常症	316 カルニチン回路異常症	 (現行)「総合評価(以下の<u>I~VI</u>の各評価および<u>総点数</u>をもとに図を記入する)」 (訂正)「総合評価(以下の<u>IからVIまで</u>の各評価および<u>総合点</u>をもとに図を記入する)」 (現行)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SD~2.0SD</u>の逸脱)(2)」 (訂正)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SDから2.0SD</u>の逸脱)(2)」
317	三頭酵素欠損症	317 三頭酵素欠損症	 (現行)「総合評価(以下の<u>I~VI</u>の各評価および<u>総点数</u>をもとに図を記入する)」 (訂正)「総合評価(以下の<u>IからVIまで</u>の各評価および<u>総合点</u>をもとに図を記入する)」 (現行)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SD~2.0SD</u>の逸脱)(2)」 (訂正)「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SDから2.0SD</u>の逸脱)(2)」
318	シトリン欠損症	318 シトリン欠損症	 (現行) 「総合評価(以下の<u>I~VI</u>の各評価および<u>総点数</u>をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下の<u>IからVIまで</u>の各評価および<u>総合点</u>をもとに図を記入する)」 (現行) 「c. 中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SD~2.0SD</u>の逸脱) (2)」 (訂正) 「c. 中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SDから2.0SD</u>の逸脱)(2)」

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	319 セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	 (現行) 「総合評価(以下のI~VIの各評価および総点数をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下のIからVIまでの各評価および総合点をもとに図を記入する)」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SD~2.0SDの逸脱)(2)」 (訂正) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SDから2.0SDの逸脱)(2)」
321	非ケトーシス型高グリシン血症	321 非ケトーシス型高グリシン血症	 (現行) 「総合評価(以下の<u>I~VI</u>の各評価および<u>総点数</u>をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下の<u>IからVIまで</u>の各評価および<u>総合点</u>をもとに図を記入する)」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SD~2.0SD</u>の逸脱) (2)」 (訂正) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として<u>1.5SDから2.0SD</u>の逸脱)(2)」
335	ネフロン/癆	335 ネフロン癆	(現行)「 <u>1.</u> 緑, <u>2.</u> 黄, <u>3.</u> オレンジ, <u>4.</u> 赤」 (訂正)「緑,黄,オレンジ,赤」

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
336	家族性低βリポタンパク血症 1(ホモ接合 体)	336 家族性低βリポタンパク血症 1 (ホモ接合 体)	(現行) 「総合評価(以下のI~VIの各評価および総点数をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下のIからVIまでの各評価および総合点をもとに図を記入する)」 (現行) 「1.重 症(4点の項目が1つでもある場合) 2.重 症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合) 3.中等症(加点した総点数が3~6点の場合) 4.軽 症(加点した総点数が0~2点の場合)」 (訂正) 「重 症(4点の項目が1つでもある場合) 重 症(4点の項目が1つでもある場合) 重 症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合)中等症(加点した総点数が3~6点の場合) 軽 症(加点した総点数が0~2点の場合)」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.550~2.05Dの逸脱)(2)」に変更

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
337	ホモシスチン尿症	337-1 ホモシスチン尿症 (I 型 (CBS 欠損症))	(現行) 「総合評価(以下の <u>I~VI</u> の各評価および <u>総点数</u> をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下の <u>IからVIまで</u> の各評価および <u>総合点</u> をもとに図を記入する)」 (現行) 「1.重 症(4点の項目が1つでもある場合) 2.重 症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合) 3.中等症(加点した総点数が3~6点の場合)4.軽 症(加点した総点数が0~2点の場合)」 (訂正) 「重 症(4点の項目が1つでもある場合)重症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合)中等症(加点した総点数が3~6点の場合)重症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合)中等症(加点した総点数が0~2点の場合)」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SD~2.0SDの逸脱) (2)」 (訂正) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SDから2.0SDの逸脱) (2)」に変更

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
337	ホモシスチン尿症	337-2 ホモシスチン尿症 (II 型 (コバラミン代謝異常症 cblC)	(現行) 「総合評価(以下の <u>I~VI</u> の各評価および <u>総点数</u> をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下の <u>IからVIまで</u> の各評価および <u>総合点</u> をもとに図を記入する)」 (現行) 「 1.重 症 (4点の項目が1つでもある場合) 2.重 症 (2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合) 3.中等症(加点した総点数が3~6点の場合)」 (訂正) 「 重 症 (4点の項目が1つでもある場合)」 (訂正) 「 重 症 (4点の項目が1つでもある場合) 重 症 (2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合)中等症(加点した総点数が3~6点の場合) 軽 症 (加点した総点数が3~6点の場合)」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SD~2.0SDの逸脱)(2)」 (訂正) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SD~2.0SDの逸脱)(2)」に変更

告示上の 疾病番号	告示病名	臨床調査個人票名	訂正の内容 (下線部が訂正箇所)
337	ホモシスチン尿症	337-3 ホモシスチン尿症 (III 型(MTHFR 欠損症))	(現行) 「総合評価(以下のI~VIの各評価および総点数をもとに図を記入する)」 (訂正) 「総合評価(以下のIからVIまでの各評価および総合点をもとに図を記入する)」 (現行) 「 1.重 症(4点の項目が1つでもある場合) 2.重 症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合) 3.中等症(加点した総点数が3~6点の場合) 4.軽 症(加点した総点数が0~2点の場合)」 (訂正) 「 重 症(4点の項目が1つでもある場合) 重 症(2点以上の項目があり、かつ加点した総点数が6点以上の場合)中等症(加点した総点数が3~6点の場合) 軽 症(加点した総点数が3~6点の場合) 軽 症(加点した総点数が3~6点の場合) く2.0SDの逸脱) (2) 」 (現行) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SD~2.0SDの逸脱) (2) 」 (訂正) 「c.中等度以上の異常値が継続している(目安として1.5SDから2.0SDの逸脱) (2) 」に変更